

2010年9月28日(火) 第1230回(本年度12回)例会

- 点 鐘 大塚 修一君
- ロータリーソング それでこそロータリー
- 四つのテスト 手代木 和之君
- お客様紹介 猪俣和則さん
アチニさん夫妻(米山奨学生)

本日のプログラム

- 夜の例会(親睦委員会)
- 入会候補者 体験出席

次週のプログラム 10月5日(火)

- 理事・役員会／結婚・誕生祝
- 新会員入会式／会津分区ガバナー補佐クラブ訪問



会長挨拶 大塚修一君

皆様 こんにちは
冷たい雨が多いこのごろです。その雨で、お米の収穫も遅れているようです。気温の変化に、体調を整えて、お過ごしください。

本日は、体験例会に、田村昭夫さんと 猪俣和則さんが出席くださっております。すでに、田村昭夫さんにおきましては、本日の臨時理事会で、新会員候補の承認をいただいております。

来週の佐藤正会津分区ガバナー補佐のクラブ訪問にあわせて、入会式を行ないたいと思いますので、会員の皆様、ご協力をよろしくお願いいたします。

また、猪俣和則さんには、今夜の例会を体験して、会津若松城南ロータリークラブを解っていただいて、早く お仲間になってほしいと思います。

さて、暑い寒いと言っている内に、もう9月も終わってしまい、いよいよ秋本番です。秋と言えば、スポーツの秋ですが、各スポーツ界で、ベテランの選手が活躍しています。

まず、テニスのクルム伊達公子が、あのシャラポワを破ったそうです。シャラポワは23才で、東レ・パシフィック・オープン・テニス前年度優勝者です。クルム・伊達公子は、今日40才になったそうですが、復帰後の努力は、そうとうなものだったでしょう。

「おめでとう クルム・伊達。」

また、サッカー界では、43才の三浦和良が、Jリーグ最年長記録を更新するゴールを決め、久さぶりに、国立競技場で、カズダンスを、披露したそうです。現役にこだわる三浦和良が私は大好きです。「おめでとう カズ。」

そして、大リーガー サムライニッポンの代表イチローです。10年連続200本安打の偉業を達成しました。イチローのヒットに、いちゃもんを付けた ピートローズは、かっこわるかったですね。

イチローは、かっこよすぎて、何も言えません。「おめでとう イチロー。」

最後は、ゴルフの話題です。先日、福島の民報コースで、行なわれた 2530地区地区大会チャリティーコンペに会長、幹事、会長エレクト、直前会長の4名が代表で参加した ご報告をいたします。わが会津若松城南ロータリークラブ代表チームは、入賞1名、飛び賞2名、ブービーメーカー賞1名と全員が素晴らしい賞品をいただいて来ました。さらに、団体では5位に入賞し、賞品にビールをいただきましたので、後程の乾杯で、皆様に召し上がってほしいと思います。表彰では、大橋ガバナーより、参加ロータリークラブの前で「会津若松城南ロータリークラブは、増強の実績を地区一番にあげているので、こんな点数でも、上位に入ってきたのでしょう。」と、微妙に褒められました。今、城南に風が吹いていると思います。

「おめでとう 城南ロータリー。」

そして、イチローの10年連続とは、行きませんが、12ヶ月連続入会式の達成実現の気持ちがまた強く私のはらに入りました。会員の皆様には、更なるご協力をお願いして、本日の会長あいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

幹事報告 渡部伸久君



- 1 米山記念奨学会2010～2011年度資料 接手
- 2 バナー交換の御礼状 接手 (大分中央RC 赤川治之会長)
- 3 鶴城小学校へのベンチ4基寄贈の御礼状 接手 (市教育委員会)

委員会報告

ニコニコBOX

小椋満委員長

- 大塚君 皆様今晚は、猪俣さんいらっしゃいませ。本日はよろしくお祈いします。
- 渡部君 猪俣さん、アチニさんご家族、本日はいらっしゃいませ。よろしくお祈い致します。
- 野澤君 本日もお世話様になります。

小椋君 桜の下荊に出席できずに申し訳ございませんでした。出席の皆様にはご苦勞様でした。

お知らせ

第1回大塚会長ゴルフコンペ
日時/10月24日(日)10:06スタート
会場/磐梯カントリークラブ

アチニさんへ米山奨学金贈呈

6ヶ月をもちまして終了です。9月17日会津大学修士課程卒業。
以下、アチニさんスピーチ。



米山奨学生 アチニさん

今日は、城南RCの支援に対して感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

私が、この度ロータリー米山奨学金を受けることが出来たことは、非常に光栄なことでした。また、私のキャリアにもプラスになりました。私が多くの資金援助を必要

としていたときに、この奨学金を受けることができました。私は、こういった支援無しに日本で赤ちゃんを育てられるか本当に心配でした。

奨学金を受けることが出来たのは赤ちゃんが幸運をもたらしてくれたのだと信じています。

奨学金のお陰で私は勉強に集中することができ、修士論文と発表を無事終えることが出来ました。

カンファレンスに提出した論文は受理され、いくつかの論文はジャーナルに発表されました。

さらに私は、大学の授業料と日本で学ぶために組んだローンの支払いをすることが出来ました。

また、ロータリークラブからは、資金だけでなく、お米などの多くの寄付を頂きました。

それだけでなく、私のカウンセラーと彼の奥様も私の両親のように私達を助けてくださいました。

彼らは最後の数ヶ月間の私の忙しさを理解してくれて、私達の家族が会津での生活で困ったことがあると、いつも助けてくれました。

いままで、なかなか言葉にする機会がなくてお伝えしなかったことをどうか許してください。

私は、会津城南ロータリークラブの会長様や、奨学金の担当者の方そして、平出祐一様と彼の奥様を始めとする多くの方々から頂いた全ての支援に感謝しています。

本当にありがとうございました。

夜の例会

乾杯：小野木 國一君 締め：山内 昭君

